

大泉学園中学校

Library News

平成28年度 vol.1

発行者：図書館支援員 黒田

ワンシーン紹介

児玉は心を支えてくれる樹木のような存在だ。派手な花を咲かすこともないけれど、いつも変わらずそこにある。強い日差しや小雨くらいなら、充分さえぎってくれる古い大きな樹木のような。 「伝説のエンドーくん」

まはら 三株 913・M

今年度から、図書室の支援させていただき、大泉図書館の黒田道子です。新しい本もたくさん入りました。ぜひ、図書室に足を運んでください。

今月のおすすめ図書

ワクワク、ドキドキ新学期！学校生活！

ヒトリコ

額賀 滯 <913・ヌ>

深作日都子は小学5年の時、金魚を死なせた濡れ衣を着せられ、いじめの対象にされる。それ以来「関わらなくてもいい人とは、関わらない」と、いつもひとりの「ヒトリコ」に。日都子が中学、高校生活の中で、見つけた光とは？

ほくたちはなぜ、学校へ行くのか。

石井 光太 <913・ユ>

日本では、子供達は教育を受ける権利がある。しかし、パキスタンの少女マララさんは大人から「学校へ行くな。行ったら殺す」と言われる。それでも、学校で勉強することを望み、銃で撃たれてしまう。マララさんが国際連合で行った演説をもとに書かれ、学校へ通うことの意味を問う本です。

なりたて中学生

ひこ・田中 <913・ヒ>

テツオはもうすぐ中学入学という時に、隣の学区へ引っ越す。知り合いが一人もない上に、ライバル校の仲の悪い連中と一緒に中学校へ行くことに。「へたれ」テツオは不安ながらも、自分なりの中学生生活を模索し始める。

オン・ザ・ライン

朽木 祥 <913・ク>

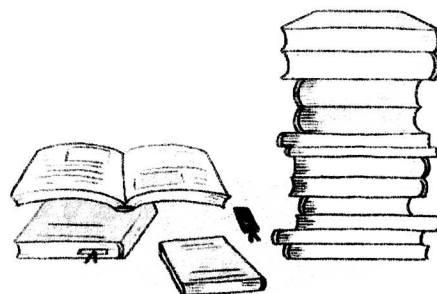
体育会系だが活字中毒の侃(かん)。仲良くなった友だちに誘われてテニス部に入ることになった。すぐに、テニスに夢中になり、明るく楽しい高校生活が続くと思われた矢先、大きな事故が……。少年たちの友情物語。

図書室からのお知らせ

5月から、メインのコーナーに「気になるタイトルの本」をテーマに本を置いています。その他のコーナーは、「スポーツ」「作家紹介・辻村深月」、教科書掲載図書をそろえた「小さな図書館」を展示しています。ぜひ、見に来てください。



新着図書紹介



世界一ときめく質問、宇宙一やさしい答え ジェンマ・エルウィン・ハリス<033・セ>

宇宙にはいきどまりがある？風船をたくさん持てば浮かべるの？など素朴で難しい疑問に世界の第一人者が答えます。

疲れたときはホ〜ッとひと癒ふくろうの本 株式会社パブリカ編著<159・ツ>

苦労知らずという意味もあるふくろう（不苦労）。ふわふわ、モコモコのかわいいふくろう達が、古今東西の名言を紹介します。癒されること、間違いなしです。

西武鉄道

木村 秀雄・高野 潤<686・ヤ>

西武鉄道全線の過去の駅舎、懐かしい歴代の電車の写真が満載。

鉄道に興味がある人はもちろん、西武鉄道沿線の人達には楽しめる一冊となっています。

似ている英語

おかべ たかし<834・オ>

「a few」「a little」日本語だとどちらも「少し」という意味。どこが違うのか？写真で直観的に理解できます。英語のちょっとした「？」が納得でき、素直におもしろいと感じる本です。

同世代の子 応援本



パタヤスに降る星 山口 千恵子<368・ヤ>

フィリピン・パタヤスにゴミを捨てて生活する子供達がいる。臭く、汚い環境の中で生きる彼らは不幸なのか？12人の子どもたちの姿を描いた心が豊かになる、ショートストーリー。

はなちゃん 12歳の台所 安武 はな<596・ア>

はなちゃんが5歳の時、ガンで亡くなったお母さんと、毎日味噌汁を作ることを約束します。そのはなちゃんも、今は中学生。得意料理のレシピが心温まるエッセイとともに紹介されています。

世界一のランナー エリザベス・レアード<933・レ>

走ることが何より好きな11歳のソロモン。メダルをとることができるような、世界一のランナーになりたいと思っている。ある日、出かけた遠い町で、おじいちゃんが倒れる。家族に知らせるために、一緒にいたソロモンがとった行動は？